

平成23年度 決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	建設課
課 名	建設課

預算	款	項	目	決算書	
	8	3	1	180	頁

目 名
河川総務費

事務事業名称
市営急傾斜地崩壊対策事業

1. 概要

目的	急傾斜地の崩壊対策	対象	受益者
事業概要	○市営急傾斜地崩壊対策事業・・・市が事業主体で実施した急傾斜地の崩壊対策事業→4地区 事業費:25,605千円 ・畑ヶ川地区(犬飼) ・椋の木地区(朝地) ・炭焼地区(緒方) ・上園地区(大野)		
	・H22繰越 きめ細かな交付金事業(市営急傾斜地崩壊対策事業)・・・市が事業主体で実施した急傾斜地の崩壊対策事業→7地区 事業費:48,472千円 ・鬼塚地区(三重) ・近郷地区(清川) ・長迫地区(緒方) ・板井迫地区(朝地) ・片島地区(大野) ・大木地区(千歳) ・田原地区(犬飼)		

臨時／経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	市営急傾斜地崩壊対策事業	対策工事	工事請負費	86,600	74,077	44,740		6,910	22,427	3
計				86,600	74,077	44,740	0	6,910	22,427	

2. 指標設定

成果指標	指標名		急傾斜地の崩壊対策		目 標 年 度	—	指標の設定理由							
	数値		—				土砂災害から受益者の生命・財産を守るため							
活動指標	指標	a	事業実施			b			c			d		
	数値	目 標	—			目 標			目 標			目 標		

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 1	H 2 2	H 2 3	活動指標名	単位	H 2 1	H 2 2	H 2 3
急傾斜地の崩壊対策		—	—	—	a 事業実施	ヶ所	14 ヶ所	1 ヶ所	11 ヶ所
							—	—	—
					b				
					c				
					d				

4. 課題と対応

課題
順番待ちの状態である
対応（改善点等）
県に補助枠の拡大を要望していく

5. 事業費・・・H 2 1～H 2 3（決算額）、H 2 4（予算現額）

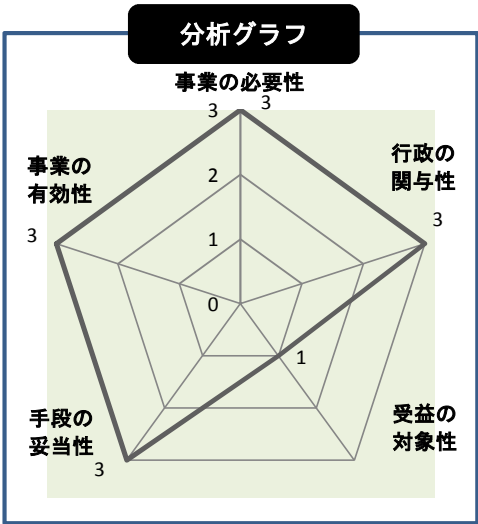
決 算 額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		82,439	6,725	74,077	38,995
財源内訳	国 費	59,000		36,100	
	県 費	4,400	2,400	8,640	10,500
	市 債				
	そ の 他	7,316	608	6,910	3,300
	一般財源	11,723	3,717	22,427	25,195
うち経常					
事業費に係る人件費		6,187	5,781	5,934	4,723

6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
崩壊対策であり必要である

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	受益者の生命・財産を守るため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	市が事業主体である
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	地元要望に対応している
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	適正に対応している



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	早期完成を目指すこと